



とちぎマイスター「建築板金（内外装板金作業）」の技能の例

日本建築の板金技能の伝承と応用

いしかわ かつとし
石川 勝利

鹿沼市 在住

(有) イシカワ

(TEL 0289-62-5009)

日本建築の板金技能を活かした施工

(現在の仕事)

主に金属屋根全般及びその付帯部分の工事を施工している。日本建築の板金技能を受け継ぎつつ、近代建築と調和した工事の施工を心がけている。

(得意な分野)

銅板やステンレス鋼板・ガルバリウム鋼板など、新旧の金属板材料の長所を活かして、伝統の板金技能を取り入れながら、近代建築と調和する、強さと美しさを兼ね備えた板金工事の施工に努めている。

日本建築における伝統技能の重要性

近年、日本の伝統建築物の建築様式や美しさが世界的にも見直され、諸外国の観光客の人気を博している。これら建築物は、伝統的な建築技術や板金技術により建築されているが、今後の課題はこれらの伝統技術の伝承やその後継者をいかに育成するかである。

今後は、とちぎマイスターとしての活動を通じて

後継者育成に更に力を注いでいきたい。

後継者の皆さんは、伝統技能を取得しつつ、新しい技能も貪欲に吸収して技能の向上に努めていただき、後世の後継者につなげていっていただきたい。

